

- The Influence of Ingot Weight upon the Quality of Structural Steels. *M. I. Kolosov, et alii.* pp. 411~416
- Quality of the Transformer Steel, Manufactured of Continuously Cast Billets. *K. G. Trubin.* pp. 417~425
- An Experience in Using the Fourth Winding of the Standard Booster (\exists My) in the Electric Furnace Regulators. *B. F. Delaveridi, et alius.* pp. 425~427
- About Calculation of the Metal Pressure on Rolls. *Lu. M. Chizhikov.* pp. 428~433
- The Present Position of Theory of Metal Pressure upon the Rolls at Longitudinal Rolling. *A. I. Tselikov.* pp. 434~441
- Mastering Production of the Alloy Steel Tubes for Boiler Installations of High and Super-high Parameters of Steam. *S. I. Borisov.* pp. 442~446
- Production of Seamless Tubes from Cast Bushings; Received by the Vacuum-Crystallization Method. *Ia. B. Gurevich, et alius.* pp. 446~448
- The Heat Treated Cr. 3k π Steel for Building Structures. *M. V. Pridantsev, et alii.* pp. 449~456
- Influence of the Aluminium Nitride on Cast Steel Quality. *D. K. Butakov.* pp. 457~464
- 他…261~269
冷間圧延珪素鉄板の (110)-[001] 再結晶方位. 五弓勇雄, 他…274~277
2回圧延珪素鉄板の (110)-[001] 再結晶方位. 五弓勇雄, 他…277~280
- 鑄物 30 (1958) 6
カルシウム鉄の研究 (II) 加藤 薫…472~478
- 熔接学会誌 27 (1958) 6
ビード熔接による薄板の挫屈変形に関する研究. 渡辺正紀. 313~320
- パーライト系熔着鋼の重摩耗. 伊東祐光…321~326
- 熔接用諸鋼材の連続冷却変態図 (I) 46 および 49 kg/mm² 軟鋼材について. 関口春次郎, 他…340~346
- 材料試験 7 (1958) 7 No. 58
高マンガン鋼の摩耗試験 (I) マンガン転てつ器における摩耗. 八木 明…356~360
鋼の疲労破壊の統計的性質におよぼす結晶粒大きさの影響 (II) 横堀武夫. 371~376
- 分析化学 7 (1958) 6
高合金鋼中のホウ素の定量. 若松茂雄…372~375
- 研究機関誌—
- 東京大学生産技術研究所報告 7 (1958) 4 No. 54
On the Construction and the Behavior of Constituents in the Molten slag of the Fundamental System. *Rokuro Sakagami et alius.* 180~224
- 東北大研究所報告 10 (1958) 3
The Wiedemann Effect of the Binary System of Iron-Aluminium Alloy at High Temperatures. *Yuki Shirakawa, et alii.*
- Diffusion of Silicon and Manganese in Liquid Iron: Diffusion in Liquid Iron Saturated with Carbon. *Tuneyō Saitō, et alius.* 259~268
- Memoirs of the Institute of Scientific and Industrial Research Osaka University 15 (1958)
Tentative Proposal for the Origin of Internal Friction Peak Observed in Cold Worked Iron. *Noboru Okazaki.* 67~70
- Relaxation Phenomena on the Double Transition Charpy Test. *Noboru Okazaki* 71~79
- The Influences of Gaseous Elements on the Graphitization and the Micro-Structure of White Irons. *Masao Ibaraki, et alius.* 145~152

国内最近刊行誌参考記事目次

—学協会誌—

日本金属学会誌 22 (1958) No. 5

- 連続式ガス浸炭炉による浸炭の研究 (I) 浸炭した鋼の残留応力について. 筒井蛙声, 他…221~225
鋼線の伸線温度 (I) (II). 西岡多三郎…225~233
高周波燃焼炉による鉄合金中の炭素および硫黄の定量について. 後藤秀弘, 他…233~236
鋼の焼戻脆性に関する研究 (II) 中村正久…236~239
17·7·PH 不锈鋼の材料学的研究 (I) 0·7% Al を含む本鋼の機械的性質について. 佐藤知雄, 他…253~257
- Ti-Fe-Mn 3 元合金平衡状態図の研究 (I) Ti-Mn 2 元系の TiMn₂-Mn 範囲について (2) Ti-Fe-Mn 3 元合金状態図の液相面について. 村上陽太郎

The Influences of Superheating and Inoculation on the Graphitization and the Micro-Structure of a White Cast Iron. *Masao Ibaraki, et alius.* 153~157

On the Carbide Phases in Iron-Carbon-Silicon Alloys (Continued Report) *Toshikuni Okumura* 159~166

大阪府立工業奨励館報告 No. 19 (1958) 5

Magnetite および γ -Hematite の製法に関する研究 (I). 浅村 均, 他…17~22

真空焼純に関する研究. 浅村 均, 他…23~26

不銹鋼の表面硬化に関する研究 (III) 窒化せるオーステナイト系 18-8 不銹鋼のX線解析と耐熱性に関する研究. 高瀬孝夫, 他…27~35

高速度鋼の恒温処理ならびにサブゼロ処理について (I)(II). 天野 誠, 他…36~44

不銹鋼の真空溶解に関する研究 (I) 耐蝕性および耐磨耗性について. 高瀬孝夫, 他…45~49

軸受鋼の真空溶解に関する研究. 高瀬孝夫, 他…50~53

一公社刊行誌

日本钢管技報 No. 12 (1958) 5

耐候性鋼板 Cuploy 堀川一男, 他…80~92

川崎製鉄所二重逆転式分塊圧延機の圧延荷重について 加藤健三, 他…110~119

高温, 高速振り試験機の試作研究. 両角不二雄… 120 ~129

ステンレス鋼板の応力腐蝕割れについて. 石井利雄,

他…130~137

住友金属 10 (1958) 1

精錬途上における溶鋼中酸素のバラツキについて.

永見勝茂, 他…1~4

電縫钢管の冷間加工と焼純によるフェライト粒度と硬度について. 山本鷹義…5~83

高温高圧ボイラ過熱器用オーステナイト・ステンレス钢管について. 池島俊雄, 他…9~30

大型段付および圧入試験片による疲労試験結果. 小田尚輝…37~44

神戸製鋼 8 (1958) 3 No. 31

電子顕微鏡の金属研究への二, 三の応用. 成田貴一, 他…115~122

鋼材にあらわれる砂きず. 成田貴一, 他…123~128

東洋鋼鉄 6 (1957) 1, 2

焼純中における低炭素鋼薄板の窒素吸収現象. 安藤卓雄…1~22

ブリキ原板の残留応力測定について (I) 桑原康長, 他…37~42

超音波メッキ. 宮本 安, 他…37~42

罐詰罐内面におけるブリキの腐蝕. 北村陽一…43~60

日本鉄板 No. 9 (1958) 6

鋼中希土類元素の定量 (鋼中のセリウム定量—Ⅱ)

関本和郎…3~10

超音波による鋼材内部の欠陥の探傷 (I) 河村 功… 11~20

日立評論 40 (1958) 6

高周波加熱による焼入性におよぼす各種元素の影響

須藤利孝…749~759

“鉄と鋼”合本ファイル

一本誌の整理保存にテッサー合本ファイルを—



今回会員各位の御便宜のために写真のような体裁の良いかつ便利な本誌専用のファイルを作りました。一般に冊子を保存する場合に、穴を開け、紐で綴るか、またそのままバラバラにしておきますが、穴を開けることは面倒で、また、真中が読み難く、バラバラにしておくと紛失のおそれがあります。

このファイルは本に穴もあけず、紐も糊も用いず、簡単にピンだけで綴ることができます。この合本用ファイルを御使用になれば本誌はいつも整然と保存され、しかも製本の要がありせまん。御試用下さい。

B5判 クロース製、背および表紙に金文字本誌名入り

Ⓐ 1957年(以降)用(1年分綴込可能) 1冊 ₩ 160 円

Ⓑ 1956年迄のバックナンバー用(1年分) ₩ 150 円

(本の厚みの関係で、上記の通り2種あります)

申込先: 東京都千代田区丸ノ内2丁目10番地 日本鉄鋼協会

御申込と同時に代金添えて下さい。

送料 1冊24円、但し10冊以上まとめて御注文の場合は送料はいりません。